

市政だより



平成10年

7/1

No.837

●発行・編集 北九州市広報室広報課 ☎803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号 ☎582局2236 FAX591局0141

ひまわりが一輪咲くということ
十と水　きれいな空気と
絶えず降り注ぐ陽の光のおかげ
セミが一匹鳴くということ
あたたかな大地と
それを見守る木々のおかげ

鳥が一羽空高く飛ぶということ
広く無限の青空と
育ってくれたものたちのおかげ
みんなみんな生きている
みんなみんな生きている
何かのおかげで生きている
何かのために生きている

私がこの世界で生きているということ
あなたのおかげ
みんなのおかげ
精一杯生きる
それが「何か」に対する私の気持ち

『生きるということ』

～中学3年・女子～

(平成9年度人権週間入選作品から)

特集 人 権

7月は、福岡県同和問題啓発強調月間です。

特集 人権

「人権作文」から
命の尊さを学ぶ。

「幸せに暮らしたい」。それは、すべての人の願いです。けれども世の中には、それを踏みにじる差別や偏見が、いまだに数多く存在しています。

今回は、身近な人権にまつわる出来事をつづった「人権作文(平成9年度)」の中から入選作品2点を紹介します。『人権の尊さ・大切さ』について一緒に考えてみませんか。

心無い言葉に傷ついた
ボランティアの少女が
人を愛し許すことの大切さを知り、

本来の自分を取り戻していく…

人を信じて生きていきたい

ベンヌーム やまさ さかえさん

私はとつて、ボランティアは唯一最大の心の支えでした。人のために役立つことは、自分の存在を認識できる、心のよりどころでした。なぜ、それほどまでにボランティアに関心があつたのかというと、私が被差別部落出身であり、人権を侵害される立場の人間であったからです。だから、自分と同様に人権侵害に苦しむ人たちになりたいと強く思い、中学二年生のころから、自主的にボランティア活動を始めたのです。目の不自由な方たちへの朗読ボランティアや、高校に

○○の寮母さんは、「○○に住んどるんやで」と、私の反応を見て楽しもうとする人までいました。しかし、私はしつかりと「生まれなんて関係ないよ。人柄だよ」と言い続けていました。そう言い返すと、大抵の老人は苦虫を噛んだような顔をして去っていきました。体験期間が終わってからも、週に一回の介助ボランティアを続けました。意地悪なことを言ってくる老人は少数であり、私を必要としてくれる老人が多くいて、私自身このボランティアを続けていきたからでした。けれど、私が訪れるたびに部落出身者であることを言い続ける老人に、私は心に深い傷を負わされ、人間不信に陥っていました。かつて、自分が社会で排除される立場で悩んできただこと同じように排除されがちなお年寄りの支えになろうと努力してきた分、激しい喪失感でいっぱいになりました。

人間らしく生きるとは一体どのようなことであるの

か…。人権とは何なのか…。自問自答の日々が過ぎていき、人間不信と葛藤の中、介助ボランティアをやめました。そして、ボランティア部も退部しました。誰にも老人ホームでの出来事は話しませんでした。ホームの責任者の方も、部の顧問の先生も、なぜ突然やめてしまうのかと、不審に思つて引き止めてくれたのですが、すでに私の心は人間不信で夢も希望も持てなくなつてました。自分が被差別部落出身である事実に絶望し、自殺まで思い詰めました。そんな暗闇の中を生きているときに、ある一冊の本と出会いました。三浦綾子さんの『羊が丘』です。

「人を愛することは許すこと。許し続けること。人間は弱いから罪を犯さなくては生きていけない」。この愛に満ちた言葉が私の脳中を氷塊のごとく貫きました。人を憎むことは簡単で誰でもできるけれど、自分を傷つけた相手を許し愛することは困難である。だからこそ、自分への挑戦として、もう一度本来の私を取り戻そうではないか。そして、被差別部落出身であるために差別を受けても、相手を許し、諭してあげよう。器の大きな人間になろう、と。

老人ホームでの介助ボランティアの体験を、生涯の財産として大切にしていこうと思います。そして、また介助ボランティアに行こうと思っています。

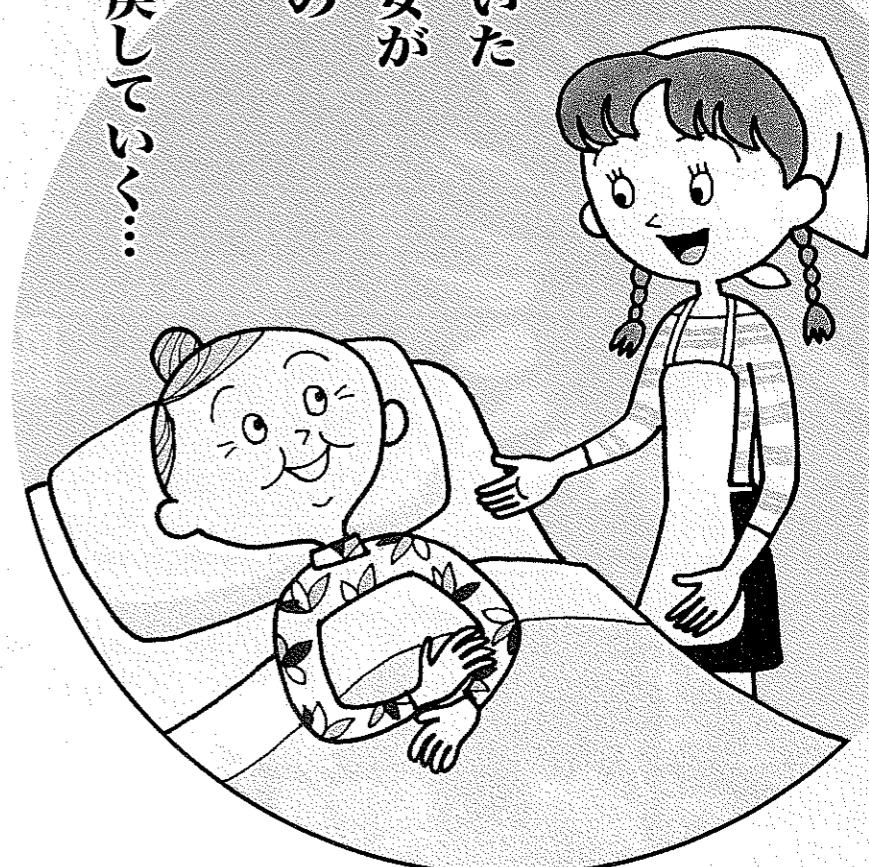
とつて
ちょこ
考え

「生まれなんて関係ない、人柄こそ人間として大切」
と考ふ、自らボランティアに挑戦し、心の支えにしてきた作者。けれども人の本質は本当に弱いものです。ときには人の心無い言動によって深く傷つくことがあります。

ここでは、幾多の差別や苦悩を乗り越え、再び立ち上がった作者に勇気と限りない人間愛を感じます。

しかし、人が人を偏見や差別感情で眺め、人間の尊厳を踏みにじる行為が無くならない限り、みんなが幸せに生きることのできる社会の実現は望めません。

問い合わせ
保健福祉局啓発課
☎582局2365



相手を許し、諭してあげよう



いため、寮母さんの足手まといにならないよう、初心者の私でもできる簡単な介助を一生懸命にしました。顔を合わせたびに、軽蔑の目で、「やまさん、○○に住んどるやまさん」と繰り返し話しかけてたり、私と同じ地区に住んでいる寮母さんのことまで「やまさん、



【「生まれなんて関係ないよ。
人柄だよ」】



【「生まれなんて関係ないよ。
人柄だよ」】

とつて
ちょこ
考え

「生まれなんて関係ない、人柄こそ人間として大切」
と考ふ、自らボランティアに挑戦し、心の支えにしてきた作者。けれども人の本質は本当に弱いものです。ときには人の心無い言動によって深く傷つくことがあります。

ここでは、幾多の差別や苦悩を乗り越え、再び立ち上がった作者に勇気と限りない人間愛を感じます。

しかし、人が人を偏見や差別感情で眺め、人間の尊厳を踏みにじる行為が無くならない限り、みんなが幸せに生きることのできる社会の実現は望めません。

拳の行方

瀬戸秀一さん

「おじさん、なにやつてんだよ！ そこは人が座る場所だよ！」

車内いっぱいに響く怒鳴り声です。何事かと振り向くと、声を上げたのは少し離れて立っていたサラリーマン風の男性でした。

見ると、いい歳をした方がいすに寝そべっています。注意を受け、顔を上げましたがキヨトンとしています。夕刻のラッシュの前の地下鉄の車両は空席が目立ち、空いていると言つていいでしょう。
 (いくら空いていても子どもじゃないんだからね)と思い、自分を含め何事にも見て見ぬ振りの人気が大勢である昨今、正すべきところは正す、その勇気についをはせた瞬間です。いすの上の男性の横の老婦人が「ごめんなさい」とゆっくり頭を下げ、幼児をあやすようにして抱き起こそうとしたのです。その時初めて私は気がつきました（ああ、彼は何らかの障害を持っているのだ）。

男性は振り上げた拳のやり場に困ってしまうだろうか。

しかし、怒鳴り声を上げた男性は、やはり立派な人物なのでした。相変わらずの大声で
 「すみませんでした！ 事情を知らずに！ いや、
 そのままいいんですよ！」

とその障害の方に歩み寄ります。

何度も何度も、丁寧に頭を下げる男性に、母親と思われる老婦人は、怒られた時と変わらぬ微笑でこたえていました。そしてこう言うのです。

「いいえ、いいんですよ。この子にとって、健常者と同じように怒られたりするのは、幸せなことですよ」。

何度も何度も、丁寧に頭を下げる男性に、母親と思われる老婦人は、怒られた時と変わらぬ微笑でこたえていました。そしてこう言うのです。

「いいえ、いいんですよ。この子にとって、健常者と同じように怒られたりするのは、幸せなことですよ」。

とその障害の方に歩み寄ります。

何度も何度も、丁寧に頭を下げる男性に、母親と思われる老婦人は、怒られた時と変わらぬ微笑でこたえていました。そしてこう言うのです。

「いいえ、いいんですよ。この子にとって、健常者と同じように怒られたりするのは、幸せなことですよ」。



勇気ある発言が波紋を呼んだ。
 正義感あふれる青年の
 慈愛に満ちた老婦人と
 青年の心温まる情景

「おじさん、そこは人が座る場所だよ」。

正義感あふれる青年の
 勇気ある発言が波紋を呼んだ。

慈愛に満ちた老婦人と

青年の心温まる情景

そして汗を吹き出しながら真っ赤になつて謝ったかの男性、彼もなんと高潔な精神の持ち主なのでしょう。ふとくされその場を切り抜けることもできたはずです。多くの人は、そういう場面では開き直ってしまいます。しかし彼は差別が恥ずかしいことであることを知つていました。そして誤ちを認めたら、率直にそれを表明することのできる勇気ある人物でした。もちろん事の始めから、彼はただ注意をしただけなのですが、自分のつくり出したシチュエーション（状況）にびっくりしてしまったようでした。

私は彼女の持つ寛容の精神と、彼が持つ自分の恥立場で人を見つめ、理解しようとしているのです。しかし、もしされが間違つていざかしさを決して隠蔽しない率直さの両方に、畏い敬の念を抱きつつ、地下鉄の扉を抜け階段を上がつていきました。

私たちとは、ともすると自分の尺度や立場で人を見つめ、理解しようとしているのです。しかし、もしされが間違つていざかしさを決して隠蔽しない率直さの両方に、畏い敬の念を抱きつつ、地下鉄の扉を抜け階段を上がつていきました。

※は編集部注

人権に関する催し・募集

見て！聴いて！もっと身近に人権を
 福岡県同和問題啓発強調月間の催し

同和問題啓発映画映写会・講演会

7月15日(火)午後1時30分～4時、女性センター「ムーブ」(小倉北区大手町)で。入場無料。

▶映写会=「うちへおいでよ」▶講演会=「遠くを見つめよう～21世紀の人権問題」。講師は、北九州市同和教育指導者研究会事務局長・木村和彦さん。

問い合わせは、保健福祉局啓発課☎582局2365へ。

明るい社会に向けた

あなたの気持ち 伝えてください

『人権作文』・『人権週間の標語とポスター』を募集

【問い合わせ・応募】保健福祉局啓発課(☎803-8501
 小倉北区城内1-1、市役所10階、☎582局2365)へ。

【作品の取り扱い】作品は返却しません。入選作品の著作権は北九州市に帰属します。入選作文は、作文集にまとめ発表します。作文については、発表するとき補作する場合もあります。

『人権作文』

▶作文のテーマ=あなたが伝える「明日への伝言板」。人権に関わる身近な話や思い、こんなあつかいはやめてほしいと思った話、日常生活で感じた「ありがとう」を伝える話などを作品にしてください。

▶対象・応募方法=対象は、16歳以上の人(高校生も可)。400字詰め原稿用紙3枚～4枚(枚数厳守)。1人何点でも応募可。自作、未発表のものに限ります。応募は、原稿用紙の裏側に、住所、氏名、年齢(学生は学校名と学年)、性別、電話番号を書いて、8月31日までに、保健福祉局啓発課へ。

▶賞と表彰=最優秀賞(1点)=賞金10万円、優秀賞(4点)=賞金各5万円、佳作(25点)=賞金各2万円。表彰式は12月10日予定(発表は11月下旬、直接本人に通知)。

『人権週間の標語とポスター』

▶対象・応募方法=対象は、16歳以上の人(高校生も可)。自作、未発表のものに限ります。①標語=はがきを使用のこと。②ポスター=B3判、描画。材料は自由。「人権週間」「12月4日～10日」の文字を必ず入れてください。応募は、はがき(②は作品の裏)に、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を書いて、9月30日までに、保健福祉局啓発課へ。

▶賞と表彰=入賞者には、賞状と賞品を進呈。表彰式は12月10日予定(発表は11月下旬、直接本人に通知)。

●映画を貸し出します

人権啓発映画「螢の舞う街で」(カラーライブ・42分)の16ミリフィルムとビデオを無料で貸し出しています。

●冊子を差し上げます



マンガや青年向け・企業向け・年長者向けなどの人権啓発冊子を、各区役所まちづくり推進課、各中央公民館などで差し上げています。

問い合わせは、保健福祉局啓発課☎582局2365

●親には、いつも反抗的な息子が、市政だよりの「クイズ」を解く時は、仲良くなっています。考える時間を長くするために「クイズ」を難しくしようとします。(典子さん・48歳)。●親子のコミュニケーションづくりに役立つて幸いです。考える時間を長くするために「クイズ」を難しくしようとします。



其の32

『大人も昔は子ども、子どもと一緒に大きいにあそぼう!』

瀬川 正志さん

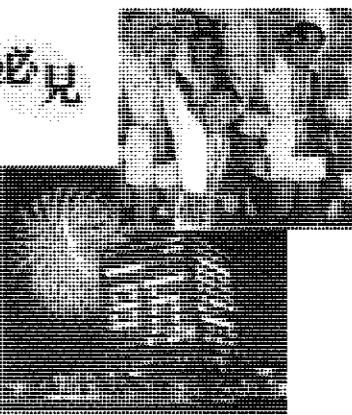
(八幡西区在住・64歳)



『あそびの学校』で活動中の瀬川さん。その姿は、常に子どもたちの輪の中にある。

行つて
ちゃんまげ 特別編

まつりカレンジロー 必見



●応募先 広報室広報課「友ページ」係 [☎803-8501小倉北区城内1-1、☎582局2236]

「子どもの笑顔が私の元気のもとです。子どもたちから元気をもらひながら、ここまでやつきました」と笑顔で話す瀬川さんは、現在『あそびの学校』の校長先生。約三十年前から、子ども会活動に取り組み、定年退職後も変わらず活動を行っている。

『あそびの学校』は学校週五日制に伴い平成7年から始まった。月に一回、土曜日に、地域の子どもたちを集めては、川あそびやキャンプなどの地域活動を行っている。参加者は約三百人。そのうち六十人はボランティアの中学生ボランティアとして活動している。

「兄弟が少ない時代こそ、地域活動が必要なんです。地域が子どもを育てるんです」と地域の役割・重要性を語る瀬川さん。子どもたちのために悪えば、苦勞も楽しみに変わることと言つ。

しかし悩みもある。親の都合で地域活動や子ども会活動に参加できない子どもが増えているというのだ。

「兄弟が少ない時代こそ、地域活動が必要なんです。地域が子どもを育てるんです」と地域の役割・重要性を語る瀬川さん。子どもたちのために悪えば、苦勞も楽しみに変わることと言つ。

「親の意識が変わってきた」というか過保護すぎるというか、それに子どもをしかねない親が増えている。だから、この学校では悪いことをすれば、いいことをすれば、しっかりとほめてやる。それが、子どもとの信頼関係にもつながると思うんです」。

頭の中には子どものこと、そして、地域のことばかりの瀬川さんだ。

「まず、親が楽しめないと長続きしませんよ。だから私たちもあの手この手で楽しい催しを用意しないと。でも、なかなか難しいんですね」。

親子の接し方も変わってきたと、瀬川さんは言つ。

「親の意識が変わってきた」というか過保護すぎるというか、それに子どもをしかねない親が増えている。だから、この学校では悪いことをすれば、いいことをすれば、しっかりとほめてやる。それが、子どもとの信頼関係にもつながると思うんです」。

頭の中には子どものこと、そして、地域のことばかりの瀬川さんだ。



今回の問題は、「帰省」に合った作品(クイズの場合は解答と住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりへの見などを書いて、右上の応募先へ。締め切りは月14日。掲載された人には特製テレホンカード(クイズ正解者の中から抽選で10人に100円の図書券を進呈します。)

●お題
「ナ タ イ」

●短冊に
願いには 優先順位 書いていて
天の川 連れて行けとて ねだる孫
増本正子さん(若松区・67歳)

●次回のお題
次回のお題は「帰省」。風刺や滑稽などを5・7・5で詠んでください。
●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●答え
オオサンショウウオ

●当選おめでとう
門司区・石川里子、大原悟朗、宮本倭子、川崎イク子、小倉北区・井上俊遠、田中智子、若松区・二宮一代田和子

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ	テ	コ	
ミ	ギ	テ	ブ	ラ	ン	チ
ヨ	ー	ド	ン			
ル	ウ	マ				

●6/1号の解答と当選者

タ	チ	ウ	オ			
ネ	コ	ツ	シ	マ		
モ	ツ	ハ	ツ	ド	ウ	キ
タ	イ	シ	リ	ン	ゴ	
カ	イ	カ	リ</td			

若松区版

編集/若松区役所まちづくり推進課
☎761局5321(代)
※808-8510

7月
1日



投票場所が変わります

7月12日(日)の参議院議員通常選挙から、次の住所地に住んでいる人の投票所が変わります。いずれも入場整理券でお確かめください。

- ◆ 若松中央市民福祉センターへ。
浜町一丁目、北浜一丁目、本町一丁目、本町二丁目1番・6番・11番の人。
- ◆ デイサービスセンターにしづの(旧若松婦人会館)へ。
老松一丁目6~10番、老松二丁目、西園町、白山二丁目11~13番、白山三丁目、山ノ堂町、大字修多羅1089~1108番地の人。
- ◆ 若松勤労青少年ホームへ。
大井戸町、桜町、老松一丁目1~5番、北

湊町1~4番・6番~11番、北浜二丁目、浜町二丁目、浜町三丁目、響町一丁目、北湊町(番地)、大字安瀬の人。

- ◆ (旧)若松保健所へ。
中川町、白山一丁目1~9番・18番、白山二丁目1~10番、山手町、大字修多羅804~938番地の人。

- ◆ 藤ノ木市民福祉センターへ。
赤島町、藤ノ木一丁目、藤ノ木二丁目1~4番、宮丸一丁目1~25番、宮丸二丁目、百合野町、大字藤木449~457番地、480~1141番地の人。

- 問い合わせは、
若松区選挙管理委員会事務局☎761局5321内線216へ。



献血にご協力を

愛の血液助けあい月間7月1日~31日

【日程】 7月17日(金)午前10時~正午、午後1時~4時。明治町商店街入口若戸大橋下で。

対象は、16歳~64歳までの人。
問い合わせは、若松保健福祉センター地域福祉課☎761局5321内線405へ。

オストメイト学習会 (人工肛門造設者)

7月9日(木)午後1時30分~4時、市立若松病院5階で。

対象は、人工肛門保有者やその家族。無料。

内容は、ビデオによる学習会や懇談会など。お気軽にどうぞ。問い合わせは、市立若松病院☎761局3936内線246へ。



7月の
図書館だより
いずれも休館日は、毎週月曜日と21日・31日。貸し出し、催しとも無料。

若松図書館 ☎761局2942

★子どもの集い 11日(土)午前10時~11時30分。対象は、小学校低学年児童。作って遊ぼう「ぶんぶんごま」。たこ糸、はさみ、のり、色紙、アイスのカップを持ってどうぞ。

島郷子どもと母のとしょかん ☎701局3991

★子どもと母の読書会 9日(木)午前10時~正午。テキストは、「大きな木」。

★おたのしみ会 11日(土)午前10時~11時。工作「折りぞめであそぼう」。習字紙、わゴム(5~6本)を持ってどうぞ。

★成人読書会 16日(木)午前10時~正午。テキストは、「昭和遠い日近い人」。

話と実技指導。

問い合わせは、保健福祉課、内線617へ。

ツ反検査とBCG接種

時間はいずれも午後1時30分~2時30分。
《ツ反検査》 ▶7月15日(木)=若松保健福祉センターで。

《判定とBCG》 ▶ツ反検査の2日後、同じ時間と場所で。

対象は、4歳になるまでのお子さんで、これまでに1回もツベルクリン反応検査を受けていない人。無料。

母子健康手帳を持ってどうぞ。
問い合わせは、保健福祉課、内線611へ。

成人病・結核・肺がん検診

【日程】 ▶7月16日(木)午前9時30分~10時30分=島郷公民館で。

▶毎月第2・4木曜日の午前9時~10時30分



▲仙凡荘のアジサイ
細い道の両側の斜面に、あふれるように
アジサイが咲いています。

有害鳥類の駆除にご注意を

農作物を荒らすカラスやドバトなどを駆除します。被害の多い農村や山間部で、黄色の腕章を付けた係員が銃器を使用します。特にお子さんには十分注意してください。

【実施期間】 7月1日(水)~31日(金)の出一日没まで。

【実施地区】 大字二島・畠田・頓田・竹並・払川・塩屋・蟹住・大鳥居・小敷・乙丸・有毛・安屋・小竹・小石・藤ノ木・修多羅。

問い合わせは、西部農政事務所☎693局9912へ。

7月の無料相談

いずれも若松区役所で。
問い合わせは、若松区役所まちづくり推進課☎761局0039へ。

中高年齢者雇用相談 7日(火)午前10時~午後3時。

交通事故相談 10日(金)午前9時~午後4時。
行政相談 17日(金)午前10時~午後3時。

法律人権特別相談 21日(火)午後0時30分~4時。弁護士、人権擁護委員、法務局職員が相談に応じます。当日先着30人程度。

心配ごと相談 毎週水曜日の午前10時~午後3時。

年金相談 每週木曜日の午前10時~午後4時(船員保険は、午前10時30分~午後2時30分)。島郷出張所の年金相談は、6日(月)午前10時~午後4時(船員保険はありません)。

分=若松保健福祉センターで。

対象は、40歳以上(女性は18歳以上)の人。
結核検診は年齢制限がありません。

受診料900円(痰の検査は別に900円が必要)。なお、66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

内容は、体脂肪率測定、胸部X線間接撮影、肝・腎機能検査など。

問い合わせは、保健福祉課、内線614へ。

骨粗しょう症検診

【日程】 8月6日(木)午前9時~11時、若松保健福祉センターで。

対象は、18歳以上の女性。先着40人。受診料1000円。なお、66歳以上の人などを対象にした無料の制度があります。

内容は、問診、骨密度測定。
申し込みは、7月6日から、保健福祉課内線614へ。

問い合わせは

保健福祉課☎761局5321(代)

わいわい子育て相談

【日程】 7月8日(水)午後1時30分~3時、若松保健福祉センターで。

対象は、精神・運動の発達や言葉、健康面で気になる乳幼児とその保護者。無料。

母子健康手帳を持ってどうぞ。
小児科医、保健婦などが相談に応じます。

事前に予約してください。

問い合わせは、保健福祉課、内線617へ。

子育て教室

【日程】 7月9日(木)午前10時45分~11時45分、高須児童館で。

対象は、乳幼児とその保護者。無料。
内容は、「いざ!という時の応急手当」の

話と実技指導。

問い合わせは、保健福祉課、内線617へ。

成人病・結核・肺がん検診

【日程】 ▶7月16日(木)午前9時30分~10時30分=島郷公民館で。

▶毎月第2・4木曜日の午前9時~10時30分

やはた東区版

編集：八幡東区役所まちづくり推進課

☎805-8510 ☎671局0801(代表)

(区役所への郵便物は、郵便番号と
あて名を記入すれば届きます。)

役所で。

心配ごと相談 每週火曜・水曜・金曜日の午前10時～午後3時(24日は午後1時～4時)、八幡東区社会福祉センターで。

24日は弁護士が相談に応じます。



7月

休館日は月曜日と21日、31日。

催し、貸し出しとも無料。

八幡図書館☎671局1123

▶七夕まつり 4日(土)午後2時30分～4時。映写会と七夕飾りをします。

▶映写会と読み聞かせ 11日(土)と25日(土)の午後2時30分～4時。

▶成人読書会 14日(火)午前10時～正午。

八幡東こどもと母の図書館☎662局3338

▶成人読書会 2日(木)午前10時～正午。

▶ぴよぴよランド 2日(木)・16日(木)午前10時30分～11時。2日は絵本の読み聞かせと工作、16日は絵本の読み聞かせとゲーム。

▶七夕まつり 4日(土)午後2時30分～3時。七夕飾りをします。

▶映写会 4日(土)午後3時～4時。「七夕ものがたり」など2本を上映。

▶お母さんの勉強室 9日(木)午前10時～正午。

▶おりがみ教室 11日(土)午前10時～正午。はさみと筆記用具を持ってどうぞ。

▶親子読書会 18日(土)午後2時30分～4時30分。

投票所が 変わります！

7月12日(日)の参議院議員通常選挙から、次の投票所が変わります。



▶レインボープラザ・ホール☎八幡大谷公民館講堂

▶八幡東柔剣道場(尾倉二丁目、西本町一丁目にお住まいの人を除く)☎尾倉中学校体育館。

また、次の住所地にお住まいの人は、投票所が変わります。

▶東台良町1番～5番=尾倉中学校体育館 ▶尾倉二丁目、西本町一丁目=八幡市民会館展示室。

いずれも入場整理券でお確かめください。

問い合わせは、八幡東区選挙管理委員会☎671局6185へ。

● 献血にご協力を

▶7月10日(金)正午～午後4時=尾倉公民館 ▶7月13日(月)午前10時～正午と午後1時～4時=スピナさくら通り店駐車場。

対象は、16歳～64歳の人。

問い合わせは、八幡東保健福祉センター地域福祉課☎671局0801内線405へ。

～夏休み、親子でどうぞ～

● 親子料理教室

7月27日(月)午前10時～正午、八幡東保健福祉センターで。

対象は、小学生とその保護者。

先着20組。材料費一人400円。

「ふれあいふかめる 親子でクッキング！」をテーマに「ラップずし」「プレッドゼリー」など3品の調理実習と栄養のお話です。

申し込みは、7月6日から、八幡東保健福祉センター保健福祉課☎671局0801内線620～。

白山町



～かわいい♪

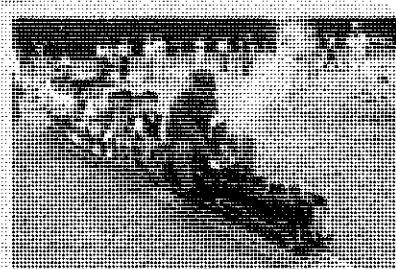
とっても嬉しい♪

英語いっぱい

6月1日、「歌まる英語」が毎回アラウンドで行われ、多くの大人でご感動お聞きして。

はるかよろこび歌ひ学ぶしい
曲などて、曲曲もにつづれ。

三二四しも、行舞ができる
ほとの人気ぶりでした。



桝田せせらぎ広場



● 高齢者向け日本画入門講座

7月16日(木)・23日(木)・30日(木)、8月6日(木)(全4回)の午前10時～正午、枝光南市民福祉センターで。

対象は、60歳以上の人で、4回とも参加できる人。先着20人。受講無料(材料費実費)。

はがきや画用紙など身の回りにある材料で、日本画を楽しめます。

申し込みは、7月3日から、枝光南市民福祉センター☎682局0067へ。

7月 無料相談

区役所工事のため、相談場所が変わるものがありますので、ご注意ください。

問い合わせは、八幡東区役所まちづくり推進課☎661局0039～。祝日は休みです。

行政相談 2日(木)・16日(木)・23日(木)の午前10時～午後3時、八幡東区社会福祉センターで。

国や県の業務に関する相談に応じます。

法律人権特別相談 15日(火)午後1時～4時、八幡東区役所で。

金銭や土地、家屋、親族問題などに、弁護士、人権擁護委員、法務局職員が相談に応じます。

交通事故相談 27日(月)午前9時～午後4時、八幡東区役所で。

損害賠償、示談などの相談に応じます。

年金相談 毎週火曜日の午前10時～午後4時、八幡東区役所で。

厚生年金の相談にも応じます。

高齢者職業相談 (55歳以上) 毎週月曜～金曜日の午前9時～午後4時、八幡東区

桝田せせらぎ広場

みんなで歌子を
星に持たよ

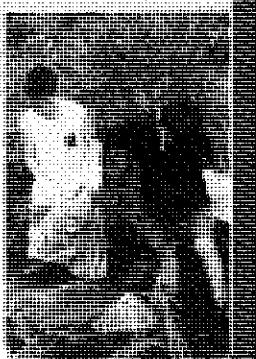


川をきれいに

地域の住民が活動を行っている「去来川一齊清掃」。

も月半回。今年は大瀬・御崎小寺跡の子どもたちや地元住人も参加。

地元の川を清掃し、川に行して遊ぶ
喜びは、とても大きいいました。



□市政だよりに載ったあなたの写真を差し上げます。申し込みは、広報室広報課 ☎ 5822-3621～3626へ

□本紙は再生紙を使用しています

□印刷株式会社ゼンリンプリントテックス(門司区)

□9803001F

◆戸畠祇園ばやし研究競演会



子どもチームの競演や、小若山笠と大山笠の模範演奏など。入場無料。

7月19日(日)午後6時～8時30分、戸畠市民会館で。どなたでもどうぞ。

問い合わせは、戸畠中央公民館☎882局4281へ。

◆献血にご協力を

7月14日(火)午前10時～正午、三六公民館で。

対象は、16歳～64歳の人。

問い合わせは、戸畠保健福祉センター地域福祉課☎861局1751へ。

◆ジョギングとストレッチ教室

健康づくりのため、正しい歩き方、走り方、ペース配分など学びます。無料。

7月21日(火)～25日(土)の午前6時～7時、大谷中学校で。どなたでもどうぞ。

申し込みは、7月4日から、戸畠中央公民館☎882局4281へ。

◆セット検診で健康チェック

8月11日(火)午前9時～10時30分、戸畠保健福祉センターで。

申し込みは、胃がん検診のみ(ほかは不要)、7月6日から、戸畠保健福祉センター保健福祉課☎871局4529へ。

料金は、いずれも、66歳以上の人や、市民税非課税世帯の人などを対象にした無料の制度があります。

▶胃がん検診 対象は、35歳以上の人。先着50人。料金は、35歳～39歳の人=2700円、40歳～65歳の人=800円。

▶成人病・結核・肺がん検診 対象は、40歳以上の人(胸部X線間接撮影は年齢制限がありません)。料金は、900円(痰の検査は別に900円が必要)。

▶歯ッピーチェック 対象は、30歳以上の人。料金は、無料。

◆投票所が変わります

7月12日(日)の参議院議員通常選挙から投票所が変わります。

▶沢見小学校→あやめが丘小学校(校名変更だけで場所は同じです) ▶戸畠大谷公民館→大谷市民福祉センター。

入場整理券でお確かめください。

問い合わせは、戸畠区選挙管理委員会☎883局2140へ。

◆大谷コミュニティ

初心者向け水泳教室

7月23日～8月8日の毎週火曜・木曜・土曜(全8回)の午後5時30分～7時30分、岩ヶ鼻市民プール(福柳木一丁目)で。

対象は、18歳以上の人で、申し込み前に健康診断を受け、運動可能な人。先着30人。受講料2400円(保険料を含む)。

申し込みは、7月4日から、戸畠中央公民館☎882局4281へ。



◆「社会を明るくする運動」講演会

どなたでもどうぞ。参加無料。

7月10日(金)午前10時～正午、福祉文化センター音楽ホールで。

「見えますか？ 子どもからの赤信号」をテーマにしたお話と映画。講師は、相部教育研究所所長・相部和男さん。

小倉刑務所受刑者の作品展示即売会もあります。

問い合わせは、戸畠区役所まちづくり推進課☎871局1501内線258へ。

◆骨の健康 生き生き教室

7月23日(木)午後2時～3時30分、戸畠病院3階研修室で。

対象は、20歳以上の人。先着20人。無料。骨粗しょう症予防についてのお話と簡単な体操をします。

申し込みは、7月6日から、戸畠病院☎871局6025内線512へ。



問い合わせは、戸畠区役所まちづくり推進課☎881局0039へ。

法律人権特別相談 7月3日(金)午後1時～4時、戸畠市民会館会議室で。当日先着25人程度。弁護士などが応じます。

行政相談 7月8日(水)午前10時～午後3時、戸畠区役所で。

交通事故相談 7月9日(木)午前9時～午後3時、戸畠区役所で。

高齢者等すこやか住宅相談 7月9日(木)午後1時～4時、戸畠保健福祉センターで。申し込みは、7月6日までに、年長者相談コーナー☎881局4800へ。

高齢者あんしん法律相談 7月16日(木)午後1時～4時、戸畠保健福祉センターで。対象は、おおむね65歳以上で、介護が必要な人やその家族。

申し込みは、7月13日までに、年長者相談コーナー☎881局4800へ。

心配ごと相談 毎週木曜日の午前10時～午後3時、戸畠区役所で。7月16日(木)午後1時～3時は、弁護士が応じます。

年金相談 毎週月曜日(7月20日は22日に変更)の午前10時～午後4時、戸畠区役所で。

市政教室

夏休みにご家族で、市政の勉強はいかが？

バスと船で、新北九州空港島、門司港レトロ、太

刀浦コンテナ基地、メディアドームを見学します。
定員40人(抽選)。参加無料。昼食は用意して
ください。



【日程】8月4日(火)午前9時、戸畠市民会館前に集合。午後4時、同所で解散。

【申し込み】往復はがきに(1枚に4人まで)、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、7月17日までに、戸畠区役所まちづくり推進課「うごく市政教室」係(☎804-8510戸畠区新池一丁目1-1、☎881局0039)へ。

前号でお知らせした「戸畠区選挙管理委員会の一時移転」の記事中「告示日から」とあるのは「公示日から」の誤りでした。おわびして訂正します。